



ATI Arborist® Training Institute

アーボリストトレーニング研究所



アドバンスドアーボリスト®トレーニング AAT-2 (SRS) 開催のお知らせ

ATI アドバンスドアーボリストトレーニングコース AAT-2 とは

AAT-2は AAT-1 を修了した方向けのステーションリーロープシステム (SRS 旧 SRT) 1 日間コースとなります。AAT-2 は AAT-1 で学んだことを踏まえてより実践に近い講習となります。上下だけでなく左右の動きを伴う樹上で動きが主な講習内容となります。

また、ATI はベストプラクティスの講習を目指しておりますのでチャンピオンシップなどで使用されるリスクを度外視したテクニックなどは講習することができません。

断片的な理解や十分な訓練を伴わない段階での実践は危険です。インターネット上に溢れる情報に流されないように基本技術をしっかりと習得していただくことを目指しております。

ATI AAT-2 の主な講習内容

- 座学
- AAT-1 復習 実技
- スローラインとアンカーの関係性 (キャノピーアンカーの場合、ボトムアンカーの場合)
- ロープセッティング
- ロープレンチセッティング
- クライミング方法
- リディレクト
- リムウォークの方法
- 長いリムウォークの方法
- ナチュラルリダイレクトからの帰り方

日時 2025 年 4 月 2 日 (水) 8:30 集合 17:00 解散予定

講師 Arborist® Training Institute アーボリスト®トレーニング研究所

ATI 認定トレーナー 林 忠祐 (ISA Certified Tree Worker / マスター樹護士アーボリスト)
ATI 認定トレーナー 田中 豊 (ISA Certified Tree Worker / マスター樹護士アーボリスト)

場所 神奈川県横浜市港南区上永谷 (詳細は受付終了後にお知らせいたします。)

定員 8 名 (定員なり次第締切)

対象 AAT-1 修了している方、TARS-1 受講推奨

※AAT-1 からの連続受講可能

受講料 ¥23,000-

- * 講習料 修了証発行料込み
- * 傷害保険には加入しておりません。参加者の責任において対応してください。
- * 講習会中の食費等は含まれておりません。
- * マイギアをご持参ください。
- * 開催の 10 日前までのキャンセルは無料ですが、それ以降はキャンセル料が発生します。
- * この講習は ISA CEU プログラム 8 単位取得講習となります。
- * 別途、会場使用料として¥1,000-/1 名 当日現金にて徴収させていただきます。

締切日 定員になり次第

備考 • 修了後「AAT-2 修了証」が交付されます。(国際資格ではありません)

体調の悪い方、また発熱等の症状が出た方は参加をお控え下さい。

申込 & お問い合わせ 申し込み用紙に必要事項記入の上、**E-mail**にてお申込みください。

受付後、詳しい資料をお送りします。

フォレスト 林 忠祐

forest.z.tca@gmail.com

168-0063 東京都杉並区和泉 2-17-41-301

Cell 090-3900-0290

必要最低限持参していただくギア類

BAT-1 で学んだクライミングに必要な最低限なギア類の他に、SRS では以下のものが最低限必要となります。

☆レスキューボトムアンカー

- ・レスキューボトムアンカー用ロープ（リング付きロープ）
- ・D4（ISC 社）
- ・ブルージックループ（8～10 mm）2 本 （例：75cm,90cm 各 1 本づつ）
- ・カラビナ 2 枚（D4 に使用するカラビナはオーバルが望ましい）

☆ロープレンチ システム

- ・ロープレンチ
- ・テザー（ロープレンチとテザーがセットになっているものもあります。）
- ・プーリー（ロープレンチプーリー、もしくはフローテッチプーリーなど）
- ・Eye2Eye ブルージック（ロープの径にもよりますが短めのもの(75cm～81cm)をお勧めします。）
- ・カラビナ（ISCHMS カラビナが望ましい）

☆ フットアセンド

☆ SRS チェストハーネス（+ミニカラビナ）

☆ 24 ストランド、32 ストランド、などの SRS 用またはハイブリッドロープ 150ft 以上

※ギアの事でご質問がありましたら、メールにて気軽にご相談下さい

ISA JAA ATI の相互支援関係について

ATI は ISA(International society of Arboriculture)の提携団体 JAS 日本アーボリカルチャー協会(Japan Arboriculture society) が推奨する唯一のアーボリスト養成研究所です。ISA の世界安全基準をベースにアーボリスト技術と知識の専門教育を日本で行っています。

日本国内の ATI トレーナーの講習会は、どこでも同じ内容になっています。

International Society of Arboriculture = ISA（国際アーボリカルチャー協会）

Japan Arboriculture® Society = JAS（日本アーボリカルチャー協会）

Arborist® Training Institute = ATI（アーボリストトレーニング研究所）

ATI 本部 〒463-0001 愛知県名古屋市守山区上志段寺山 1200 番地 事務所棟

T E L : 052-768-7553 URL : <http://www.japan-ati.com>

持参ギアリスト

個数	ギア名 (日本語)	GEAR(英語)	
1	個人用防護具 (ヘルメット、手袋、保護メガネ、安全ブーツ、ツリークライミングに適した服装)	Full PPE (Helmet, Gloves, Safety Glasses, Boots, Clothes suitable for climbing etc.)	
1	ツリークライミングロープ ・カーンマントル、48 ストランド、 32 ストランド SRS用ロープ 150ft 以上 ・SRS、MRS 共用の 24 ストランドも可	Climbing Ropes referably Kernmantle and 24 strands	
1	アーボリスト、ツリークライミング専用サドル	Climbing Harness and all climbing Gear for MRS	
1	ランヤード	Lanyard	
※1	リングセーバー・トライセーバー (必須ではありません)	Ring saver	
1	ハウススリーブ or レザースリーブ	House sleeve or Leather saver	
※1	マイクロプーリー (必須ではありません)	Micro pulley	
2	ループランナー又はスリング	Loop runners or slings	
4	カラビナ (リディレクト用など)	Carabineers	
1	チェストハーネス (+ミニカラビナ)	SRS Chest Harness	
1	レスキューボトムアンカー組立用一式	Rescue Bottom Anchor	
内訳	1	リング付アンカーロープ	Anchor Rope with Ring
	2	カラビナ	Carabineers
	2	8~10mmプルーシックループ 2 本 (例 : 75cm,90cm 各 1 本づつ)	8-10mm Prusik Loops
	1	ISC D4	D4, Descender
2	スローラインセット	Throw lines Set	
内訳	2	スローライン	Throw lines
	4	スローウェイト	Throw pouches (bags)
	2	ラインキューブ	Line cube
1	ローブレンチシステム	Rope Wrench System	
内訳	1	ローブレンチ	Rope Wrench
	1	ローブレンチ用プーリー	Pulley
	1	ローブレンチ用テザー	Tether
	1	ISC HMS カラビナ(204)推奨	HMS karabiner
	1	Eye to Eye プルーシック (75cm~81cm 位)	E2E Prusik
※1	ハンドアセンダー (必須ではありません。)	Hand Ascender	
1	フットアセンダー	Foot Ascender	
※1	※オプション (必須ではありません) ニーアッセントデバイス (HAAS、フットストラップ、チェストハーネス等)	any ascension gear that you are using including HAAS, Foot Straps, Chest etc.	
1	8 環	Figure Eight	
※1	スチールリング (必須ではありません。)	Steel Ring	
※1	クイキーV3 (必須ではありません。)	Quickie V3	
1	ハンドソー(のこぎり)	Hand Saw	
1	筆記用具	Note Pad/Pen	
1	天候によっては丈夫なレインギア・雨具	Rain Gear depending on weather.	

※ ※印のギアは必須ではありません。 注意 ご自身のギア類はすべて記名し自己管理してください。